

多数 ありがとうございました。

褥瘡について、新しく学んだこともあり、ご家族はもちろん、デイサービス、ヘルパーなどの介護スタッフにも知らせたいことが多くありました。ありがとうございました。(ケアマネ)

車椅子の褥瘡予防についてはへえーと思う事が有ったので、又の機会にしたいと思います。(介護員)

褥瘡のある方、便失禁後の微温湯での洗浄はその都度して発疹等は良い方にあります。(看護師)

現在実施中の処置の改善点もあり、とても良い研究会でした。ありがとうございました。(看護師)

褥瘡について幅広い方面から教えて頂いて勉強になりました。具体的に現場での治療困難例を出して、ケアの方法を検討して頂いたらより身近に感じて理解が深まったのではないかと思います。(ケアマネ)

褥瘡の早期発見、予防に対しての訪問看護師への連携の必要性を感じました。(ケアマネ)

予防のための新しい知識を学ぶことができました。介護力が問題であり、日中独居や高齢者世帯など課題が残る。(ケアマネ)

栄養士、リハビリ等からの話も聞くことができたなら良かったかなと思いました。(社会福祉士)

褥瘡についての基本的な知識はよく理解できました。しかし、在宅、老健施設等、限られた人的資源、物的資源の中で、どこまで近づけるか厳しさを感じました。(看護師)

褥瘡について、新たに気づけた事もあり、参加させて頂き良かったと思っています。ありがとうございました。(ケアマネ)

最近の褥瘡の管理について知る事が出来てよかったです。(看護師)

再度褥瘡の管理、処置について学び直す機会になったと思う。他施設の方々と話すチャンスともなり良かったと思います。(看護師)

ケアマネになり2年と半年が過ぎますが、褥瘡が発生しません。エアマット等がかなり良い物があります。車イスのクッションもよくて大丈

夫です。夜間体位変換している人はいません。“栄養”も大きく関係していると思います。経口摂取で口腔ケアもしっかりやっていこうと思います。退院時の発疹もすくなおりました。(ケアマネ)

基礎を再認識するには良い機会だと思ったが、新しい、目立った在宅ケアには乏しいと感じた。事例などあれば参考になったのでは。在宅ケアなら家庭で応用できる物品など聞けたら良かったです。(看護師)

最新の情報を得ることが出来た。再認識する事が出来た。簡便な判別方法など応用してみたい。(PT)

在宅における褥瘡ケアの難しさを改めて知ることができた。在宅でより安心して生活できるよう今後、介護保険の見直しや在宅ケア(訪看、ヘルパー)の専門職種がより質の向上を目指していく必要があると感じた。(介護員)

ドライスキンのケアについて知りたかったが理解出来た。車イスの褥瘡予防を忘れていた。ありがとうございました。(看護師)

褥瘡ケアをあらためて学ぶことが出来た。(ケアマネ)

少し教科書的だったような気がします。もう少し実際のな所に絞った話の方が聞きたかったです。(医師)

褥瘡に対して予防がもっとも大切だという事がわかりました。在宅においては体位変換が難しい。老々介護のため。(介護福祉士)

褥瘡がオムツのあて方とか陰部洗浄のしかたにも関係あるとのことで、考えをあらためなくてはいけないと思いました。排尿又は排便がもれないようにパットを何枚か重ねてあてていますが、これからはそれなりのパットを使用することも考えていきたいと思います。とても勉強になりました。(訪問介護員)

在宅で褥瘡が頻繁に再発するため、現在毎日訪問することで軽快傾向になったが、家族の協力が得られずジレンマを感じています。再三写真を撮りスタッフ間で話し合う事たびたびですが、治療に関してもう少し勉強できたら良かったです。今回再勉強の場を与えて下さりありがとうございました。(看護師)

床ずれと呼ぶのか褥瘡と呼ぶのか呼び方が分からなくなった。(ケアマネ)

今担当している利用者の方に褥瘡のひどい方はいない。まず、全身状態を良くすることが大事。皮膚の清潔が大事を介護者に話しをする。予防の福祉用具があること。(ケアマネ)

実際の症例提示があるとより理解の出来たのではないかと思った。一般的な話が多かったので話にもついていった。(PT)

看護師が多いグループでした。病院施設が異なるとあるいはDr.の方針が異なると治療法が大きく異なることがわかりました。褥瘡対策や治療に関してはNsに指示を出したり治療薬を出すDr.もっと学ぶべきと考えます。(看護師)

フリートークの時間がもう少し欲しかったです。講演は大いにわかりやすかったです。(看護師)

在宅での褥瘡に対して、予防の観点からの講義であり、医師という立場上、予防よりは「褥瘡ができた」との報告から動くことが多いので、今後は予防に対してもアドバイスできる参考にしたと思います。(医師)

在宅での老老介護の中では介護の大変さなどあり、予防が第1ですが、治療に向けての困難さを痛感しています。教科書参考書通りにいかないのが現状です。(看護師)

再確認になった。在宅での家族を巻き込んだ支援に日々頑張っているの、研修の機会ありがとうございました。(看護師)

目標決定を治癒ではなく感染防止と考えればならないこともあり、治りにくさを感じました。在宅では用具が思い通り使えなく難しい。デイサービスにエアマットがなく、環境が大切とつくづく思う。(ケアマネ)

「褥瘡」ただそれだけなのに色々と考え方により、深さ、勉強すべき事の多さに一考すべきだと自覚しました。自分の知識の浅さと本当に勉強していこうと本気で思いました。今日、教わった事の実践できる事から挑戦していきたいと思いました。ミーティングを通して話したいと思います。(看護師)

褥瘡はまず観察、予防が大切だと改めて学びま

した。介護現場が長くなり最新情報を得る機会が減っている中、医療現場の情報を知ることができ参考になりました。また在宅の方々の悩みも聞くことが出来ました。介護現場をになう一員として地域へ発信できるようにも努めていけたらと思います。(看護師)

知識的に再確認出来て良かったと思います。実際、訪問看護では老々看護、コスト的に大変の家族があり、なかなか保清にしか力を入れられない家庭が多く、褥瘡が治癒出来るのに月日がかかると思います。(看護師)

褥瘡の処理等は本日の講演内容とほぼ同じ事が出来ています。施設やデイサービス等にももっと手軽にエアーマット等が導入出来れば良いと思いました。(看護師)

現在、褥瘡処置がどうなっているか、色々な方法がある中で何が正しいのかわからなくなり参加させていただきました。包括的に様々な角度からの切り口でとても勉強になりました。(看護師)

とてもわかりやすく勉強になりました。(社会福祉士)

褥瘡全般について基本的なことを講義してもらえた。解りやすかった。(看護師)

褥瘡の予防の1つに経口摂取、自分の口から食べる、その機能をしっかりと維持することが重要ということが分かった。米子市でも口から始める健康づくりという事で啓発をされる予定なので楽しみにしています。(その他)

再勉強させていただきました。(看護師)

わかりやすい説明ありがとうございました。あっという間に時間が過ぎました。もう少しゆっくり詳しく話を聞いてみたかったです。(看護師)

褥瘡についての基本的知識を再認識出来て良かったです。他の病院の褥瘡についての取り組みなど聞けて良かったと思います。老人が老人を介護していく事が多い中、栄養面とか今後のやり方とか地域が連携してヘルパー、医師、看護師、栄養士、リハ、その他多くの人の力が協力し合って頑張らなければと思いました。(看護師)

在宅で家族が行う予防。そのために、家族の知識の少なさをどう補っていくか、誰が介護者に発信していくかということがまず重要だと思った。発赤を発見（ヘルパー、介護士など）してからの治療にうつすスピーディな連携ができるか？（介護福祉士）

予防は大変困難だと感じた。発赤レベルで原因を探り早期対応が重要なんですね。（歯科医師）

改めてスキンケアを見直すきっかけとなりました。また、今後指導していく上で、参考になることがたくさんありました。（看護師）

広く浅くでわかりやすかった。（看護師）

自分の勉強不足、実践が中々出来にくいスタッフが限られているスタッフ全員の予防、治癒に向けての統一が難しい。力を入れて良い方向に持っていきたいので参加しました。新しい言葉も耳にしました。予防が必須だと思います。（看護師）

ありがとうございました。現在、ポジショニングについて勉強中です。30°側臥位や90°ルールについて疑問も持っている病院スタッフもあり、ポジショニングとは？と試行錯誤中です。勉強になりました。（PT）

褥瘡に関して復習が出来て良かった。フリートークでは他職種の方の意見が聞けて参考になった。（PT）